



伝統と今を大切にする

堅川中だより

第6号

令和7年10月1日

墨田区立堅川中学校

発行 校長 稲垣 吉実

「スポーツの秋、読書の秋、そして自分らしい学びの秋」

校長 稲垣 吉実

10月に入り、やっと残暑も収まり、朝夕の空気が多少涼しく感じられるようになりました。秋は、自然が色づき、空が高く澄み渡る、美しい季節です。そして、昔から「スポーツの秋」「読書の秋」「学びの秋」と言われるように、心も体も成長できる季節でもあります。先日の連合陸上競技大会では、代表生徒の真剣な表情、仲間を応援する声、最後まで諦めずに走る姿に、私はとても感動しました。スポーツは、体力だけでなく、協力する力や挑戦する勇気を育ててくれます。勝ち負けだけではなく、努力する過程や仲間との絆が、皆さんの人間力を高めてくれるのです。

一方で、秋は集中力が高まり、学習にも適した季節です。10月から後期に入ります。前期の反省を活かし、授業や家庭学習にしっかり取り組むことで、自分の可能性を広げることができます。後期は、学力を伸ばすチャンスです。「できない」ではなく、「どうすればできるようになるか」を考える姿勢が大切です。そして「自分に合った学び方」をすることも大切です。

最近、教育の世界では「個別最適な学び」という言葉がよく使われるようになりました。堅川中でも今年度の校内研修のテーマを「個別最適な学びについての学習法の研究」としています。これは、一人ひとりの得意・不得意や興味に合わせて、学び方を工夫することです。

例えば：

- ・ 黙々と問題を解くのが得意な人
- ・ 友達と話しながら理解を深める人
- ・ 図や動画でイメージをつかむのが得意な人

どれも正しい学び方です。大切なのは、「自分に合った方法で、学びを深めること」。先生方も、皆さん一人ひとりの学びを応援しています。12月18日（木）には特色ある学校づくり推進校として授業公開を行い研修の成果を発表しますので楽しみにしてください。

スポーツで体を鍛え、学びで頭を鍛える。どちらもバランスよく取り組むことで、心も体も健康に育ちます。秋はその両方に集中できる、最高の季節です。

皆さんには、それぞれのペースで、それぞれの目標に向かって進んでほしいと思います。秋の空のように、広く高い視野を持って、自分の可能性を信じてください。

「スポーツの秋、読書の秋、そして自分らしい学びの秋」。この言葉を胸に、充実した10月を過ごしましょう。

堅中生の活躍紹介

◎第71回墨田区立中学校連合陸上競技大会（江東区夢の島競技場）

○1年男子100m	大島 幸之助	8位	
○共通男子200m	松尾 一樹	7位	
○共通男子800m	山内 晴二郎	6位	
○共通男子3000m	佐藤 由庵	7位	
○共通男子100mH	薄倉 耕	4位	
○共通男子走高跳	佐々木 蒼太	5位	狩野 友希 8位
○共通男子走幅跳	栗山 蒼空	6位	
○共通男子砲丸投	義村 蓮	5位	6位

○1年男子4×100mR 小野尾 隼・木村 美太・角井 裕・大島 幸之助 8位
 ○共通男子4×100mR 佐藤 大世・松尾 一樹・薄倉 耕・阿津坂 優 7位
 ○共通女子800m 薄倉 賜実 2位
 ○共通女子80mH 的場 彩葉 8位
 ○共通女子走高跳 菅原 つむぎ・岡島 莉子 6位（同記録）
 ○共通女子走幅跳 箕田 乃愛 2位
 ○1年女子4×100mR 渡邊 杏美・薄倉 枝実・岩佐 遥花・小原 あずさ 6位
 ○2年女子4×100mR 箕田 乃愛・今井 静愛・大谷 侑未・石原 花凜 8位
 ○共通女子4×100mR 菅原 つむぎ・岡島 莉子・内田 凜咲・薄倉 賜実 2位

総合7位、男子の部8位、女子の部7位

10月の予定

1	水	幼保小中一貫教育第2回協議会 都民の日
2	木	野外体験始(1)
3	金	野外体験終(1) 第2回英語検定
4	土	
5	日	
6	月	生徒朝礼
7	火	第2回保護者会
8	水	職員会議 NO 残業 DAY
9	木	都陸上競技大会(5)
10	金	終業式 安全指導 すみだいじめ防止の日 都陸上競技大会予備日(5)
11	土	縦中フェスティバル
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	始業式 定例・代表委員会
15	水	
16	木	修学旅行始(3)
17	金	修学旅行(3)
18	土	修学旅行終(3) 区連合学芸会
19	日	中学生海外派遣事業報告会
20	月	振替休業日(10/18)(3)
21	火	生徒朝礼
22	水	学校説明会 定例委員会
23	木	区連合音楽会 三者面談始①(3)
24	金	校外学習(2) 三者面談②(3)
25	土	
26	日	第2回数学検定
27	月	生徒総会始① 三者面談③(3)
28	火	生徒総会②
29	水	文化祭
30	木	生徒総会③ 三者面談④(3)
31	金	生徒総会終④ 三者面談終⑤(3) 避難訓練

※（ ）内の数字は学年や5組をあらわしています。 例（5）：5組

【1 学年】

1 年生にとって初めての経験となる9科目の期末考査も終わり、前期も残りわずかとなりました。10月3日(木)・4日(金)、中学校で出会った仲間との親交をさらに深め、生徒一人ひとりの主体性や協調性、課題解決能力を伸ばすことを目的に、野外体験に行っていました。非日常的な体験から得られる感覚や感動は、生徒の学びや感性を豊かにしてくれることと思います。そして、宿泊を伴う集団行動の経験を、後期からの学校生活にいかしていってくれることを期待します。入学式からあつという間の6か月、本学年の前期教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。後期も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



↑ 総合的な学習の時間における、野外体験活動の“しおり”の製本、読み合わせの様子です。

【2 学年】

総合的な学習の時間に、ビブリオバトルに取り組んでいます。制限時間5分間の中で、紹介したい本の魅力を、自分の言葉のみで伝えます。ガイダンスでは、学年の先生たちも本の紹介に挑戦しました。生徒たちの練習の様子を見ていると、最初の頃は開始1分でストーリーを語り尽くして黙ってしまう様子もありましたが、練習を繰り返していく中で、身振り手振りを交えたり、聞き手に質問を投げかけたり、登場人物の台詞を熱く演じるなど、生徒たちは様々な工夫を取り入れながら内容を深めていました。これから班の予選、クラス予選を経て、文化祭で発表する学年代表者を決めます。誰のどの本が選ばれるのか楽しみです。



【3 学年】

秋分の日を過ぎ、やっと秋らしさを感じるようになりました。涼しいと感じる日が増えてきたようにも感じます。秋分の日には昼と夜の長さが同じ日。ここを超えるとどんどん日暮れが早くなります。この時期から朝晩涼しくなります。体調管理にも十分に気をつけましょう。

定期考査が終わり、結果が返却され始めました。3年の秋ともなると、これまでよりも受け止め方

が違ふようで、悲喜こもごもの反応が見られます。これまでの努力が実を結んだ生徒、努力したことがまだ芽を出していない生徒、油断の心が成長を阻んだ生徒…さて、どれにあてはまるでしょうか。

自分が目指すものにたどり着くためには、ひたすら努力するしかありません。そして、努力の「やり方」を工夫していくしかありません。やってできないことはないです。「どうせ無理だから」と諦めるのは、限界まで努力してから言うてください。まずは、自分の課題や取り組むべきこととしっかり向き合うこと。今日の頑張りは数か月後に芽吹きます。今からやらなければ必要な時に間に合わないかもしれません。今が、やるべき時です。

10月には、「修学旅行」・「文化祭（合唱コン）」が控えています。学業も、行事も、クラスの団結も、この秋にぎっちり詰め込んで、充実・満足できる秋を過ごしましょう。

【5組】

墨田区中学校特別支援学級の連合行事の一環で、茨城県立博物館に合同社会科見学に行きました。事前学習では調べ学習とクイズ作成に取り組み、後日5校でのクイズ大会をリモート授業で実施しました。合同社会科見学当日の様子を、生徒作文とともにお伝えします。

9月12日金曜日に合同社会科見学に行きました。合同社会科見学の思い出を書きます。一つ目は、入館式の司会をしたことです。司会は初めてだったので、とても緊張しました。

二つ目は、クイズラリーです。始めにみんなでどこに行くか話しました。みんながマップを見ずに進もうとしたら、先生に止められてマップを見直しました。もしあのまま進んでいたら、迷子になってしまい、クイズラリーで3位になれなかったと思います。クイズラリーの結果発表で、僕たちの名前が呼ばれて嬉しかったです。

三つ目は、博物館内での見学です。恐竜の骨やサメのはくせいをみました。迫力がありました。今年も合同社会科見学に行けてよかったです。



【食育】

10月は1年生の野外体験、2年生の都内巡り、3年生の修学旅行と各学年校外で過ごす日があります。それらの日は給食を食べないため、献立表を配ったときに「チャーハン食べたかった～」というような声がちらほら聞こえました。楽しみにしてくれているものがある、というのはうれしいものです。

豎川中の給食のコンセプトは、世間で出会う料理と同じようなもの、です。チャーハンでは、家で作ったり中華料理屋さんで出てきたり冷凍食品になっていたりするような、卵、チャーシュー、ねぎのものです。よく知ったもの＝安心感は味の想像も容易ですから、さっきのような声になったのだと思います。少しずつ、生徒たちのよく知った料理の幅を広げていってもらえればよいと考えています。